

利根沼田地域ナス目ぞろえ会

本格的な出荷へ規格の確認

7月3日、白沢町なす組合の主催により、利根沼田地域全体のナスの目ぞろえ会が営農経済総合センターで行われ、部会員やJ A、市場関係者ら約40人が参加しました。

目ぞろえでは、市場関係者が販売情勢や出荷規格について説明し、部会員は実際に収穫されたナスを手に取り形状や色合いなどを確認しました。

利根沼田管内ではナスの栽培が増加しています。管内の足並みをそろえるためナス組合の本部を発足するにあたり、今回の目ぞろえ会が開かれました。

出荷は6月中旬から始まり、お盆前後にピークを迎え、10月いっぱい続きます。



規格を確認する市場関係者と部会員

第28回群馬県JA年金友の会短歌・俳句・川柳大会

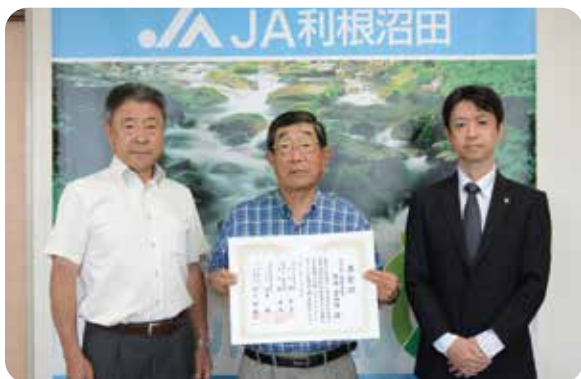
白井さんが最優秀賞受賞

第28回J A群馬県年金友の会短歌・俳句・川柳大会において、俳句部門の応募者223人の中から沼田市の白井孝四郎さんが最優秀賞に選ばれました。

受賞作は

「石拾うことより老いの鋤始」

今回の受賞に白井さんは、「こんな大賞を受賞したのは初めてでとても嬉しい。今後も一生懸命頑張りたい」と笑顔で話しました。



最優秀賞を受賞した白井さん（写真中）

ブルーベリー開園式

ブルーベリーの季節到来

沼田市ブルーベリー組合は7月2日に薄根町で、利根果樹部会ブルーベリー部は7月10日に利根町で統一開園式を行い、園児たちが旬の甘酸っぱいブルーベリーを味わいました。



薄根町と利根町でブルーベリー狩りを楽しむ園児たち

オートパル中部

最新の農機具や車両がズラリ

7月4・5日の2日間、オートパル中部で農機・自動車の展示会を開きました。農業機械と乗用車の展示・販売の他、セニアカーと衝突回避支援ブレーキ機能が搭載された軽トラックの試乗体験、スマートアシストの体験会が行われ多くの来場者で賑わいました。



来場者に説明する職員

JA利根沼田×利根実業高校

生徒らが企業実習

7月2日から4日にかけての3日間、企業実習の一環として利根実業高校の生徒6人を受け入れました。生徒らは各支店での窓口業務や管内農家の圃場（ほじょう）巡回を体験しました。9月には2回目の実習が行われ、生徒らはトマトセンターでの業務などを体験する予定です。



農家の圃場を巡回する生徒たち